

建設局

一般会計要求総額	41,123百万円
(対前年度予算)	20.1%
下水道事業特別会計要求総額	52,566百万円
(対前年度予算)	▲1.4%
単年度資金剰余	▲522百万円

<要求に当たっての基本的考え方>

建設局においては、「元気発進！北九州」プランに掲げる「便利で快適なまち」の実現に向けて取り組んでいくと共に、さらにその上で、「緑の成長戦略で、人にやさしく元気な街づくり！」に掲げる政策課題に取り組むこととして、次の5つの方針に基づき、「選択と集中」による効率的な事業の推進に努めてまいります。



～黒崎駅ペDESTリアンデッキイメージ～

☆緑の成長戦略に資する快適なまちづくり

◆④道路照明、公園照明のLED化	680百万円
◆小倉都心・黒崎副都心の低炭素型まちづくり推進	1,331百万円
◆中心市街地の道路整備の推進	3,816百万円
◆浄化センターでの環境負荷低減への取り組み	160百万円
◆④海外水ビジネスの推進	46百万円
◆環境学習の推進	17百万円
◆④市西部地区(香月・黒川地区)ホテル保護活動拠点の支援	38百万円

☆安全で安心な災害に強いまちづくり

◆水害から市民を守る緊急整備事業	3,205百万円
◆浸水対策事業の推進	3,368百万円
◆災害時における緊急輸送道路の確保	1,506百万円
◆下水道の地震対策の推進	900百万円

☆交通・物流基盤の機能強化とネットワーク化

◆主要幹線道路の整備	10,545百万円
------------	-----------

☆生活密着型公共事業の推進

◆バリアフリーのまちづくりの推進	1,744百万円
◆暮らしに身近な歩行空間整備事業	250百万円
◆④健康づくりを支援する公園整備事業	178百万円
◆愛着のもてる身近な公園づくり	281百万円
◆地域に役立つ公園づくり事業	250百万円



～公園愛護会活動～

☆次世代に引き継ぐための施設の適切な維持管理

◆橋梁の長寿命化事業	2,331百万円
◆公園施設の長寿命化への計画的な取り組み	90百万円
◆道路サポーター事業	25百万円
◆公園愛護会・河川愛護団体補助事業	7百万円

<事務事業の見直し>

- ◆下水道分野における国際協力の推進
- ◆道路照明灯設置工法の見直し
- ◆ポンプ場の運転体制の見直し

④：新規事業